

CONTENTS

- 2 投票へ行こう ～18歳選挙、はじまります～
- 4 6月1日～7日は「水道週間」です
- 6 いばらき身障者等用駐車場利用証制度をご存じですか
- 8 納税はあなたの義務
- 9 平成27年度 予算執行状況
- 10 定住自立圏の形成に関する協定を締結しました
- 11 結城市人口ビジョンおよび結城市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました
- 12 市民のページ
- 14 暮らしのアドバイス
- 14 結城ブランド
- 15 ひとの人権わたしの人権
- 15 男女共同参画社会
- 16 シリーズ介護保険
- 16 けん口広場2016
- 16 薬
- 17 増進センターだより
- 17 市民健康教室
- 18 ゆうき図書館からのお知らせ
- 18 市民活動レポート
- 19 ふるさとの民話

表紙の写真



「自然にわくわく」

結城市健康の森で5月15日、遊びながら自然を身近に感じる体験型イベント「自然にわくわく」が開催され、子どもたちは興味津々の様子で昆虫や植物を探しました。

投票へ行こう

昨年6月に成立・公布された「公職選挙法等の一部を改正する法律」が6月19日に施行され、18歳以上の方が選挙に参加することができるようになります。

18歳選挙
はじまります

選挙Q & A

Q1 選挙って投票日しかできないの？

A1 投票は、投票日だけではなく、選挙の告示(公示)があった日の翌日から投票日の前日まで行うことができます(期日前投票といいます。)。投票日に用事があっても、平日の通勤・通学の途中に期日前投票所で投票できます。

Q2 投票するためにいろいろ手続きが必要なの？

A2 ご自宅に選挙管理委員会から入場券が送付されている方は、特別な手続きは不要です。投票所に入場券を持参し、誕生日などで本人確認ができれば投票することができます。(お忘れの方は、投票所で入場券の再発行ができます。)

投票へ行こう

投票に行かないと、自らの声を政治に反映させる機会を失うことになり、引いては自分たちが望む政策が実現しにくくなることにつながりかねません。

投票は、政治に参加する最も身近な手段です。
貴重な一票を忘れずに投票しましょう。

選挙権年齢の引下げ

選挙権年齢の引下げは、日本が少子高齢化、人口減少社会を迎えたことから、日本の未来を作り担う存在である10代に、より政治に参画してもらうために、実現しました。

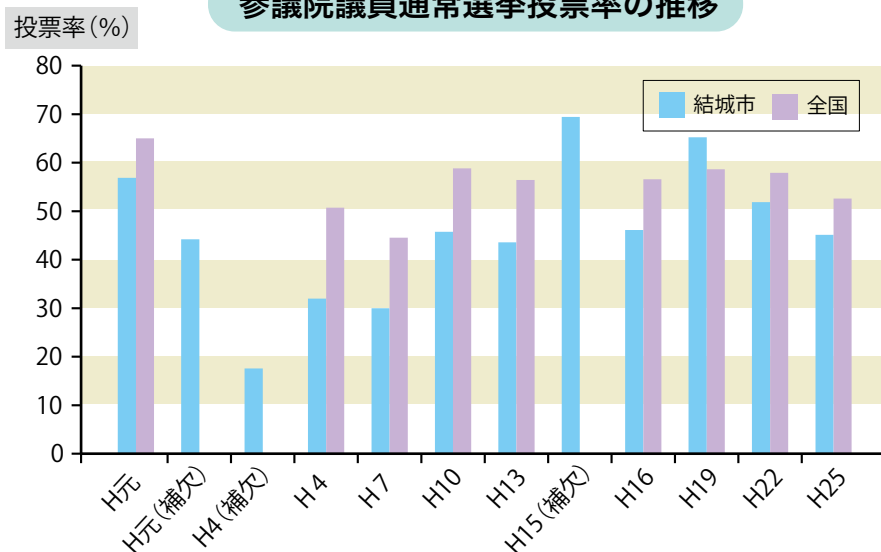
現在、結城市における選挙の投票率は減少傾向にあり、若者がより早く選挙権を持つことで、社会の担い手であるという意識を持ってもらうとともに、若者の声を政治に届けて欲しいと考えています。

《世界各国の選挙権年齢》

年 齢	国 ・ 地 域
16 歳	アルゼンチン、オーストリアなど
17 歳	インドネシア、東ティモールなど
18 歳	アメリカ、イギリス、イタリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど
19 歳	韓国
20 歳	日本、カメルーン、台湾、チュニジアなど
21 歳	オマーン、クウェート、シンガポールなど
25 歳	アラブ首長国連邦

市総務課 ☎ 34-0402

参議院議員通常選挙投票率の推移



結城市における投票率

結城市における年代別の投票率を右にまとめました。どの選挙においても65歳～70歳をピークに年齢が下がるにつれて投票率も低くなっていることが確認できます。特に30代半ばより若い世代では30%台となっており、およそ3人に1人しか投票に行っていないことがわかります。

また、今年選挙が予定されている参議院議員通常選挙の、過去の投票率は左にあるとおり、おおむね40%～50%台で推移しており、全国平均を下回っています。

(平成15年の選挙は衆議院議員選挙と同日、平成19年の選挙は結城市長選挙と同日であったため投票率が高くなっています。)

年代別投票率

(※H26衆院選とH25参院選は第9投票区のもの)

